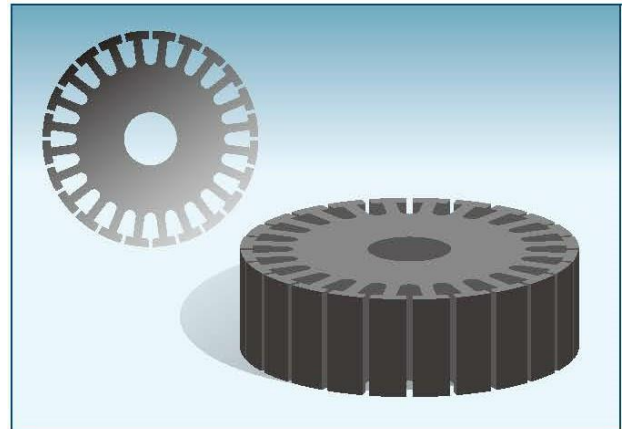


日本金属グループの極薄電磁鋼帯が 再生可能エネルギー発電システムや高周波インバーターの 低損失・小型化を実現



GT Series



ST Series

日本金属株式会社（本社：東京都港区、取締役社長 下川康志、証券コード：5491）のグループ会社である日金電磁工業株式会社（本社：埼玉県川口市、代表取締役社長 西村彰）は、板厚 0.10mm 未満となる極薄電磁鋼帯（極薄珪素鋼帯）では日本で唯一の生産メーカーで、極薄電磁鋼帯の生産・販売で 50 年以上の実績を持っています。長年の実績で培われた設計技術によって、鉄心、各種リアクトル等の設計・試作・販売も行っております。再生エネルギー電力市場、高周波インバーター市場を中心に、近年、低損失・小型化ニーズが高まっておりますが、極薄電磁鋼帯の販売では国内外のお客様から厚い信頼を得ております。

■特長

1. 環境に優しい製品

高周波域で非常に低い鉄損を有し、高周波トランス、高周波リアクトルの高効率化、省エネに貢献します。

2. 高飽和磁束密度

高い飽和磁束密度を有し、高周波トランス、高周波リアクトルの小型化に貢献します。

3. 高透磁率

高い透磁率を備え、シールド材などへの適用が可能です。

4. 優れた絶縁皮膜

無機系の優れた絶縁皮膜を有し、材料の特性を最大限に活かす「歪み取り焼鈍」を可能にします。

■特性、製品例と用途

(1) 方向性極薄電磁鋼帯の飽和磁束密度（GT Series）

高い飽和磁束密度を有し、小型化に貢献します。

・サイズ：板厚 0.04 mm～0.12 mm、板幅 5 mm～310 mm

リアクトル	メリット
高周波インバーター（UPS等）	低損失
再生可能エネルギー発電システム（パワーコンディショナー等）	小型化
直流送電システム	

高周波トランス	メリット
溶接機、医療機器、照明機器	低損失
	小型化

(2) 無方向性極薄電磁鋼帯の磁束密度（ST Series）

無方向性極薄電磁鋼帯は鉄損が低く、高い飽和磁束密度を有します。

・サイズ：板厚 0.05 mm～0.15 mm、板幅 5 mm～310 mm（その他のサイズについてはご相談下さい）

モーターコア	メリット
自動車（EV/HEV）	高回転（発熱抑制）
HDD	小型化
医療器具	

磁気軸受け	メリット
ターボ分子ポンプ	発熱抑制

本リリースに関するお問い合わせ先

日本金属株式会社 総務部

TEL : 03-5765-8100 Mail : soumu@nipponkinzoku.co.jp

技術情報に関するお問い合わせ先

日本金属株式会社 営業開発部

TEL : 03-5765-8122

<https://www.nipponkinzoku.co.jp/contact/electrical-steel-foil>